

おいしい米をたくさんとろう。

オーレス ^{ピー}P ^{エス}S ^{ビー}B 10 ㍓

「オーレスPSB」は活性の高い光合成細菌（*Rhodobacter sphaeroides*）を豊富に含んだ水稲とレンコン用の微生物土壤改良材です。

効果

- ・根圏に蓄積した有害物質を除去し根を活性化します。
- ・菌体成分（核酸・アミノ酸）が花芽形成・着粒・登熟及び生育を促進します。

配合微生物

- ・ロドバクター（光合成細菌）…低級脂肪酸、アミンなどの有害物質を分解します。



対象	施用量	施用時期	施用方法
水 稲	1 回に 1 ㍓ / 10a	・ 田植え時	原液を 4 倍前後に希釈し 苗に散布してください。
		・ 代かき時 ・ 出穂 30 ～ 40 日前 ・ ガスわきの激しい時	10 倍以上の水で希釈し、水口から流し込むか、動噴などで全面に散布してください。
レンコン	1 回に 5 ㍓ / 10a	・ 植え付け時 ・ ガスわきの激しい時	

注 意

- ・ 直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- ・ 生菌ですからなるべく早く（1 年以内）使い切ってください。
- ・ 菌体が沈殿したり、容器の壁面に付着する場合がありますが、使用前によく振ってからお使いください。効果には影響ありません。
- ・ 容器が膨張した時はゆっくりとキャップを緩めて中のガスを抜いてください。

製造元 (株) 松本微生物研究所

〒390-1241 長野県松本市新村 2904

「オーレス PSB」の使い方

1 回の標準使用量

- ・水 稲：1 反歩あたり 1 回に原液 1 ㍓です。
- ・レンコン：1 反歩あたり 1 回に原液 5 ㍓です。

標準使用回数

- ・田植え時期と幼穂形成期直前の 2 回です。

使用方法

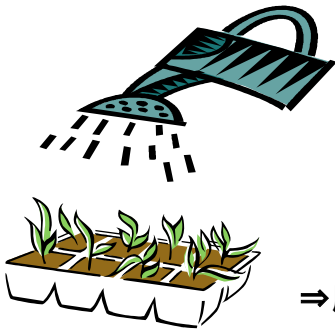
1 回目：代かき～田植え・植付け時期

① 代かき時・植付け時に圃場全体に散布する場合：



「オーレス PSB」原液を適度に希釈しペットボトルなどを使って全体に滴下しながら代かきしてください。
または入水時に水口から流し込んでください。

② 田植え時に苗箱処理する場合：



1 反歩あたりの苗箱に原液 1 ㍓を水で希釈してジョウロなどで全体に散布してください。

1 反歩あたり苗箱 20 枚の場合は

⇒原液 1 ㍓を 4 倍前後に希釈し苗箱 1 枚あたり 200cc（コップ 1 杯）をジョウロで全体に散布してください。

未熟有機物の分解によるガス沸きや根ぐされが激しい場合や
除草剤の薬害が心配な場合は、随時投入して根の活力を維持してください。



2 回目：出穂の 30～40 日前（幼穂形成期直前）

原液 1 ㍓を 10 倍以上に希釈して水口から流し込んでください。

水深は 1～2 cm まで落水した状態からで流し込み、水尻を止め水深 10cm 位まで入水し数日間は落水しないでください。

出穂前後の追加使用は登熟と品質向上に役立ちます。

農薬との併用について

※生菌です。農薬とは混ぜないでください。

※育苗箱施薬する場合は「オーレス PSB」を先に散布してください。

※除草剤を散布する場合は「オーレス PSB」を先に散布し 3 日以上経ってから散布してください。

※殺菌剤、殺虫剤を散布する場合は前後 3 日間の間隔を空け「オーレス PSB」を散布してください。